



とうのしょうまち

東庄町 第167号

議会だより

平成31年
3月1日
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 1111

目次

- 12月定例会・臨時会の内容…2～4
- 常任委員会・行政視察研修報告…4～5
- 一般質問……………6～7
- 議会トピックス……………8



コジュリンくん

銀世界に胸躍らせて・・・

中学1年生全員による恒例のスキー教室が、1月14日から二泊三日で福島県猪苗代方面で行われました。

初めてスキー靴を履く子も、幾度か体験のある子も友と一緒に楽しい時間を過ごしました。

12月定例会

一般会計補正予算など全議案を可決

12月定例会は、12月4日から12月7日までの4日間の会期で開催しました。今議会では、条例の一部改正、補正予算などの議案が提案され、慎重審議の結果、全議案を原案のとおり、可決しました。
また、請願一件については採択とし、これに関連した議員発議による「意見書案一件」を可決しました。
一般質問は、2人の議員が行いました。

定例会の経過概要

12月定例会初日の4日には、一般質問を2人の議員が行った後、条例の一部改正、各会計の補正予算など議案9件を順次上程し、いずれも原案のとおり可決しました。

次に、請願1件が上程され、所管の常任委員会に審査を付託しました。
2日目の5日は、文教福祉常任委員会を開催し、付託された案件の審査を行いました。

最終日の7日には、文教福祉常任委員長から、付託された請願の審査結果の報告があり、採決の結果、採択するものとし、これを受け、議員発議による「精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書(案)」が提出され全会一致で可決しました。



主な議案等の概要

◎東庄町個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定

「個人情報保護に関する法律」及び「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」が改正されたことに伴い、個人情報の定義の明確化、要配慮個人情報の取扱規定の整備等、所要の改正を行うものです。

◎一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定

◎特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

平成30年度の人事院勧告に基づき、一般職の職員の給料表及び期末勤勉手当の改正、常勤の特別職の期末手当の改正を行うものです。

◎一般会計補正予算

補正額は、1億5149万円で、補正後の歳入歳出予算の総額を58億1704万2千円とするものです。

歳出の主なものは、保健福祉総合センター、オーシャンプラザ、東庄病院の空調設備更新のための設計業務委託料、香取広域市町村圏事務組合負担金、国の補正予算を受け、中

学校空調設備設置工事費等に係る増額補正です。

◎国民健康保険特別会計補正予算

補正額は、6174万2千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を17億7094万8千円とするものです。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算

補正額は、343万円で、補正後の歳入歳出予算の総額を1億6438万6千円とするものです。

内容は、市町村保険料負担金の精算による追加保険料の増額補正です。

◎訪問看護ステーション特別会計補正予算

補正額は、8万9千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を2196万1千円とするものです。

◎介護保険特別会計補正予算

補正額は、16万2千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を14億2215万7千円とするものです。



◎病院事業会計補正予算
 収益的収支の支出で病院事業費用の医業費用に123万9千円を追加し、病院事業費用総額を10億8855万7千円とするものです。
 資本的収入では、出資金157万2千円を追加し、資本的収入総額を3957万4千円とし、資本的支出の建設改良費に314万4千円を追加し、資本的支出総額を1億30万7千円とするものです。内容は、空調設備更新工事委託料を増額補正するものです。

12月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=— (議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	土屋光正	宮澤健	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	土屋進	宮崎正吾	鎌形寿一	城之内一男
議案第35号	東庄町個人情報保護条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	平成30年度東庄町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	平成30年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	平成30年度東庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	平成30年度東庄町訪問看護ステーション特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	平成30年度東庄町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	平成30年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第3号	精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書案第3号	精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



平成 31 年 第 1 回臨時会



「まちづくりは人づくり。
ふるさとが人を育み、人がふるさとを創る」
と力強く所信表明をする
岩田利雄 第 18 代東庄町長



桜井 荘一 議員

第 1 回臨時会が 1 月 29 日招集され、岩田利雄町長が 7 期目の就任にあたり、町政に取り組む所信を述べました。
また、昨年 12 月の町議会議員補欠選挙で当選した桜井 荘一 議員（東今泉）を、文教福祉常任委員に選任しました。
今臨時会には、固定資産評価審査委員会委員の選任が提案され、林 正憲氏（大木戸）が再任されました。



文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会報告

文教福祉常任委員会における質疑、意見等の概要は次のとおりです。
（請願第 3 号 精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める請願）
請願要旨 千葉県は重度心身障害者医療費助成制度の対象者は、身体障害者と知的障害者のみで、精神障害者は対象外となっております。精神障害者は、大半がぎりぎりの生活をしています。そのため、内科、外科、歯科等に罹った場合の自己負担（3 割）は極めて重く、診療を躊躇する者も少なくない状況です。そこで、千葉県に精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の提出を求めるものです。

意見 精神障害者を憲法に記された平等の下、身体障害者・知的障害者に適用されている重度心身障害者医療費助成制度から除外されるべきではなく、本請願に賛成する。

意見 障害のある人は、その障害にあった配慮をすべきであり、差別をなくすことが、千葉県において、全ての障害のある人に必要な配慮と考え、請願の趣旨に賛成する。



審査報告をする大綱委員長

以上のような意見等があり、請願第3号 精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める請願について採決した結果、当委員会では、全員賛成により、採択すべきものと決定しました。

「総務産業常任委員会行政視察報告」 先進地に学ぶ

—茨城県銚田市『とっぷ・さんて大洋』を視察—



太平洋の海原を望む絶好のロケーションに、温泉や温水プール・コテージが複合されたコンパクトで素晴らしい施設でした。

我が町にもこのような施設があれば、町民の健康維持に大いに役立つのではないのでしょうか。

この施設の当初総予算は、約18億5千万円とのことでした。当町の老朽化した小学校プールを活用し、町民が自由に使用できる施設として生まれ変わることが出来るのであれば、健康増進に尚一層期待が持てるのではないかと考えます。

議会の傍聴に お出かけください

3月定例会は、3月5日(火)から
開会予定です。

<http://www.town.tohnosho.chiba.jp/>



この「議会だより」は、12月定例会・1月臨時会の内容を要約したものです。
全文は、東庄町ホームページ内 東庄町議会・会議録からご覧下さい。



山崎 ひろみ 議員

教育行政に関すること

問 平成32年開校の小学校統合に向けての進捗状況及び学校跡地利用の検討状況を伺う。

教育課長 「体操服」については、現在5点選定いたしました。今後、各小中学校・役場町民ホールで展示とアンケートを行い、来年2月に決定したいと思っております。次に、スクールバスの運行について、10月にバス停毎の乗車人数調査を実施いたしました。この結果を受け、通学・安全部会でバス停の位置や安全対策を含め検討を進めております。また、台数は8台以上になると想定しており、運行業務は業者委託とすることを軸に検討を進めてまいります。

総務課長 学校跡地利用は、「民間企業との協力・連携による取り組みが重要と考え、事業内容を含め募集・公募を行う」という方向で調整してまいりました。住民の皆様には、広報や町ホームページ等でお知らせする予定です。今後の公募スケジュールと方法は、ちばぎん総研にも協力いただき、文部科学省・千葉県企業立地課と連携のうえ、公募の段階で文部科学省や県のホームページでPRできるように進めてまいります。

は、広報や町ホームページ等でお知らせする予定です。今後の公募スケジュールと方法は、ちばぎん総研にも協力いただき、文部科学省・千葉県企業立地課と連携のうえ、公募の段階で文部科学省や県のホームページでPRできるように進めてまいります。

問 放課後子ども総合プランの取り組みとして、学童保育と子ども教室を一体化して実施している地域もあるが、教育委員会の見解は。

生涯学習担当課長 現在、放課後子ども教室という名目では実施しておりませんが、公民館で実施しております小学生対象の「子ども講座」が家庭に代わる居場所の提供と、体験活動を行うことを目的とした、放課後子ども教室と、ほぼ同じ内容であるかと思っております。今後も講座内容の充実を図り、放課後の時間帯にも実施していくなど、放課後子ども教室の趣旨に沿う形となるような講座の運営も検討してまいります。

また、一体型については、放課後児童クラブが32年度から笹川小敷地内で運営されることから、所管の健康福祉課と連携・協議し、より良い形での運営をめざしたいと考えます。

健康福祉課長 放課後児童クラブについては、現在、笹川小学校内で笹川中央保育園が運営する「ゆめゆめ

クラブ」と、公民館東城分館で橘保育園が運営する「すぎのこクラブ」の2ヶ所があり、定員はそれぞれ50名です。今までに利用申込みをしても利用できなかったということは聞いておりません。

なお、定員を超えても管理及び運営に支障がない範囲で、児童を受け入れております。

問 新給食センターの開始時期及び現在働いている職員の雇用について伺う。

教育課長 稼働は、平成32年4月を目指す予定ですが、給食配膳方法や児童への指導を含め、開始時期は学校現場の事情を考慮して決定したいと考えております。また、調理業務は委託を軸に検討を進めており、現在の臨時職員については、希望する場合は雇用継続したいと思っております。

意見 学童保育の利用料については、条件に該当する場合は減免措置をお願いしたい。

高齢者、交通弱者のための交通手段

問 本年9月から外出支援バスの時刻表が大きく改定され、利用者から不便を訴える声が多くあったが、町の見解を伺う。

健康福祉課長 今後は、町民の方から頂いたご意見と、11月に行った乗



おでかけ号

降調査の結果等を踏まえ、時刻表を見直し、運転業務を委託しているシルバー人材センターや外出支援バス運営協議会などで協議し、準備が整いましたら、新たな時刻表で運行してまいりたいと考えております。

問 町として、新たなシステムの導入についての考えはあるか。

総務課長 高齢者の増加に伴い、外出支援バスを補完する新たな移動手段を検討していく必要があることは認識しております。今後、デマンドタクシーを含め、近隣自治体や全国の先進地の例を研究し、福祉部門と連携しながら、交通弱者のための有効な交通手段を検討してまいりたいと考えてます。



高木 武男 議員

情報の公開について

問 情報公開制度、情報公開法、町民の知る権利について、町ではどのように考えますか。さまざまな情報が氾濫する中、肝心の町民が知りたいと思う正しい情報が届いていないのではないのでしょうか。

総務課長 町政に関する情報が正しく町民に伝わることは、町政を進める上で大変重要であると認識しています。公正で、開かれた町政を実現し、町民の町政参加を一層推進するために、積極的に情報提供を行い、また、開示請求の際は適切な情報開示を進めていく必要があります。町は、個人のプライバシー等に留意しつつ、積極的な情報公開に努め、本町の情報公開制度が町民の町政に対する信頼をもたらすよう、努めてまいります。

認知症について

問 近年、認知症が原因と思われる交通事故が多発しております。安心・安全なまちづくりをする上で、町も認知症について真剣に考えなければならぬと思います。どのような認識でしょうか。本町の現状と発症原因について伺います。

健康福祉課長 現在、全国各地で認知症が原因と思われる交通事故が多発しており、町としましても大変重要な問題であると認識しております。次に、現状ですが、認知症対応型共同生活介護に6名が入所しており、認知症高齢者等徘徊SOSネットワークシステム事業に4名が登録しております。発症原因は、老化、けがや病気、生活習慣病が発端となる病気や長期的なストレスなどと言われております。

問 認知症対策のいろいろなプログラムがある中で、そのような計画に参加される方は、ほんの一握りだと聞いております。より多くの方に参加していただくためには民生委員さんの役割と活躍が期待されます。オレンジプランが絵に書いた餅にならないようにするため、町はどのように努力されますか、お伺いいたします。



出前講座

健康福祉課長 町は、オレンジプランの一貫として、保健センター・公民館で実施している運動教室では運動習慣を学び、「いきいきサロン」や「出前講座」においても認知症予防についての講座や、簡単な頭の体操なども行っております。平成30年4月には医療・介護専門職で構成された「認知症初期集中支援チーム」も立ち上げました。次に、ウォーキングと新たなサイクリングロードを整備する計画は、現在ございません。

また、健康器具の貸し出しは行っていないため、保健センターに設置



エアロバイク

された無料のエアロバイク等を、ご活用いただきたいと思います。今後も認知症の人やその家族に対し、地域でできることを行っていきたくと考えております。





森正治氏

遠藤澄夫氏

旭日双光章 を受賞

永年にわたり地方自治にご尽力されたご功績により、平成30年度秋の叙勲において、元町議会議員の森正治氏・遠藤澄夫氏が、表彰されました。

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

11月

- 1日 議会運営委員会
- 〃 平成30年第2回臨時会
- 〃 議会全員協議会
- 3日 第31回東庄ふれあいまつり・第44回東庄町文化祭
- 9日 滑川町議会視察来町
- 12日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会
- 13日 千葉県町村議会議長会定例会及び正副議長研修会
- 15日 全国過疎地域自立促進協議会
- 18日 コジュリン通学合宿
- 21日 町村議会議長全国大会
- 〃 香取郡市町議会議長会意見交換会
- 22日 東庄町教育研究協議会合同研修会
- 26日 議会改革特別委員会
- 27日 議会運営委員会
- 28日 東庄町小学校駅伝大会

12月

- 4日 議会12月定例会本会議
- 5日 文教福祉常任委員会
- 7日 議会12月定例会本会議
- 〃 議会全員協議会

- 11日 行政協力員慰労会
- 14日 総務産業常任委員会行政視察研修
- 20日 香取広域市町村圏事務組合定期監査・例月出納検査
- 〃 町PTA連絡協議会教育講演会
- 26日 議会改革特別委員会

1月

- 4日 仕事始めの儀
- 9日 香取郡市町新春名刺交換会
- 〃 香取郡市町議会議長会定例会
- 13日 東庄町成人式
- 14日 東庄町消防団消防出初式
- 17日 香取地区社会教育連絡協議会第3回社会教育研究会
- 18日 議会改革特別委員会
- 22日 行政・町及び東庄青果役員新年市場訪問
- 23日 議会広報編集委員会
- 25日 小見川交通安全協会東庄町支部新春交通安全祈願祭
- 29日 議会運営委員会
- 〃 平成31年第1回臨時会
- 〃 議会全員協議会

◆編集後記◆

「梅一輪 一輪ほどの

あたたかさ」

立春が過ぎ、風光る季節になり、どこかにほんの少し暖かさが感じられるようになりました。

冬の弱々しい太陽の光が春になると強さを増し、草木の芽吹きを促し全ての物を輝かせる。そこに吹く風はまだ冷たいが寒風に耐えてきた生物に春の息吹を感じて喜ぶ風景が近いように思われる。「風雪」が詠んだ大好きな一句です。皆様は、どのような風景を想像出来たでしょうか？

まだまだ春が遠い、浅学菲才の身ではありますが、真実の事実を明瞭に判断できるような「議会だより」を発展発行のため粉骨砕身、努力を続けて行きます。

(委員 大網正敏)

議会広報編集委員

- 委員長 花 香 孝 彦
- 副委員長 宮 澤 健
- 委員 山 崎 ひろみ
- 委員 鈴木 正昭
- 委員 大 屋 光 正

